

船舶事故調査報告書

平成28年5月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	火災
発生日時	平成27年12月18日 14時00分ごろ
発生場所	三河港の ^{しんの} 神野東ふ頭3号岸壁 三河港大崎防波堤灯台から真方位081°876m付近 (概位 北緯34°43.7′ 東経137°20.3′)
事故の概要	貨物船 ^{シン ツォウ} XIN ZHOUは、着岸して積荷役中、火災が発生した。
事故調査の経過	平成27年12月18日、調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済み
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	貨物船 XIN ZHOU（カンボジア王国籍）、1,450トン 9021150（IMO番号）、DANA SHIPPING. CO. LTD
乗組員等に関する情報	船長（中華人民共和国籍）、締約国資格受有者承認証 船長（カンボジア王国発給）
負傷者	なし
損傷	本船 貨物倉の外板等に焼損 貨物 スクラップの焼損
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 4、視界 良好 海象：海上 平穏
事故の経過	<p>本船は、荷役業者が、移動式クレーンのグラブ（つかみ機）により岸壁のスクラップ置き場からスクラップをつかんで本船の貨物倉に落とし込む作業をしていた。</p> <p>本船は、積荷総量約1,055tのうち約700tを積み終え、荷役作業員等の休憩のために積荷作業を中断していたとき、当直甲板員及び荷役担当者が貨物倉の中央付近に積まれたスクラップから白煙が上がっているのを認めた。</p> <p>本船は、連絡を受けた荷役監督者が地元の消防署に通報し、消防車及び巡視船による消火活動並びにスクラップの陸揚げ作業が行われて鎮火した。</p> <p>スクラップは、混合金属スクラップ（Mixed Metal Scrap）であり、現場調査時、貨物倉の燃え残った同スクラップには、モータ、粉碎処理された家電製品、パソコン、電子基板、リチウム電池及び合成樹脂類等が混在しており、油脂等の可燃物も付着していた。</p>
分析	<p>本船は、貨物倉に積み込まれた混合金属スクラップが発火したことから、周囲の可燃物に燃え広がったものと考えられる。</p> <p>混合金属スクラップは、金属接触等により発火した可能性があると考えられるが、その状況を明らかにすることはできなかった。</p>

原因	本事故は、本船が着岸中、貨物倉に積み込まれたスクラップが発火したため、周囲の可燃物に燃え広がったことにより発生したものと考えられる。
-----------	--------------------------------------------------------------------